

1 背景と現状

刈谷豊田総合病院に隣接した場所に、新たな公園の整備を予定している。

刈谷豊田総合病院の充実にあわせた取り組みであることから、「健康」をテーマに公園機能の拡充を図りたい。

2 解決したい課題

新設する公園では、近隣住民など一般の利用者だけでなく、刈谷豊田総合病院の利用者の方々の癒しと健康づくりの場にしたい。（病院と隣接した立地をいかしたい）

3 実現したい未来

公園を利用する度に、健康ポイントが貯まり、地域や病院で利用できるポイントや景品に交換できる特典を設けることや、ハビリに公園の健康遊具の利用を取り入れ、状況を病院で把握することなどにより、公園を利用することに意欲を感じ、利用が促され、健康で豊かな暮らしの実現に繋げる。

4 想定する解決策や技術

A IカメラやG I Sなどを活用して、個人を特定し、アプリ等と連携して自動でポイントが貯まるシステムの構築。

健康遊具の使用状況の把握と利用データの病院への提供システムの構築。

新たな発想の健康遊具の開発。